

みんなの社プリ～教科書太字の確認～ No.2

古代までの日本 世界の古代文明と宗教のおこり

<ギリシャ・ローマの文明> <宗教のおこりと三大宗教>

- (1) ギリシャ人が地中海各地に建設した、アテネのような都市国家。
- (2) 紀元前5世紀に最も栄えた文明でパルテノン神殿が代表的な建造物。
- (3) 紀元前4世紀にペルシャを征服した、マケドニアの大王。
- (4) ギリシャの文化とオリエントの文化が結び付いたこと。
- (5) 古代ギリシャの宗教祭典を起源とするスポーツの国際大会。
- (6) 紀元前27年に成立し、地中海を囲む地域を支配した国。
- (7) 紀元前5世紀ごろのインドで生まれ、「人の世は苦しみが多いが、修行によって心の安らぎを得られる」という教えを説いた人物。
- (8) シャカ〔釈迦〕の教えを基におこった宗教。
- (9) インドで広まった、古くからの信仰を基に成立した多神教。
- (10) 紀元前後にパレスチナ地方で生まれ「人は罪を負っているが、神の愛を受けることができる。」という教えを説いた人物。
- (11) イエスの教えを、弟子たちが「聖書」にまとめた宗教。
- (12) パレスチナ地方で信仰されていたヤハウェを唯一の神とする宗教。
- (13) 6世紀のアラビア半島に生まれ、「唯一の神アラーに絶対的に従い、神の像を拜んではならない。」ということ説いた人物。
- (14) ムハンマドが開祖となった宗教。
- (15) イスラム教の聖典。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	
(14)	
(15)	

<日本列島の誕生と縄文文化>

- (1) 打製石器が発見され、日本にも旧石器時代があったことを明らかにした、群馬県にある遺跡。
- (2) 縄目のような文様が表面に付けられた、右下の写真の土器。
- (3) 縄文土器が使われていた時代。
- (4) 青森県で発見された、縄文時代の代表的な遺跡。
- (5) 食べ物の残りかすなどが積もってできた遺跡。
- (6) 地面をほって柱を立て、草や木の枝などで屋根をかけた住居。
- (7) 魔よけや豊かな生産をいのるのに用いたと考えられる、土の人形。



(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	